

海洋プラスチックごみ問題

海洋プラスチックごみが動物の生活を脅かすことも・・・

POINT!

- ・ 毎年800万トン※以上のプラスチックごみが世界の海に流出していると言われている。

※800万トンの量は、重さにしてジャンボジェット機5万機分に相当)



- ・ 世界中から、漁具が絡まった動物の報告があがっている。
- ・ 死んだ海鳥の胃の中からも、エサと間違えて食べたプラスチックがたくさん見つかっている。
- ・ 魚の胃の中からも、細かいプラスチックが発見されている。

プラスチックごみによる汚染が原因で、
各方面で様々な影響が起きている。



写真：ジャカルタ（インドネシアの首都）の海岸のプラスチックごみ
（出典：ロイター通信）

経済への影響

（観光業、漁業、農業などの経済活動への影響）

健康への影響

（自然災害の悪化、有毒ガスの発生、水源汚染、食物連鎖への影響）

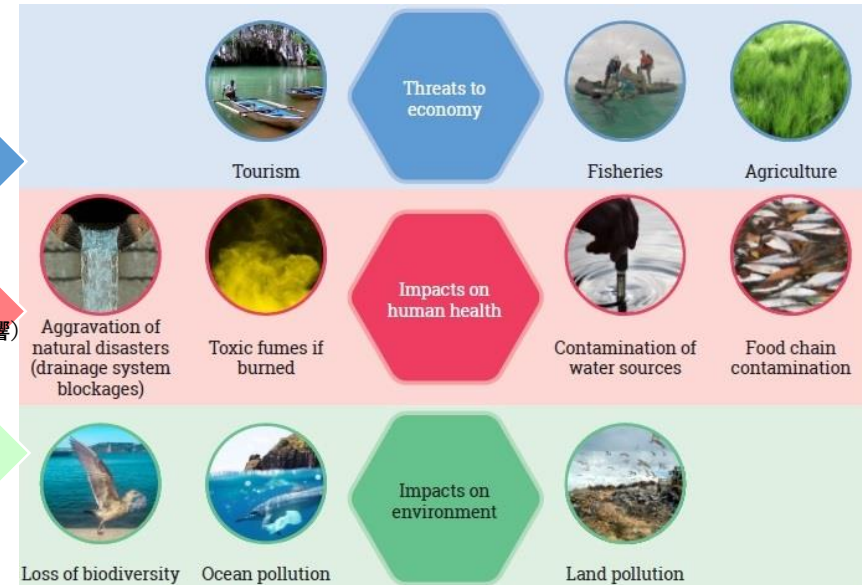
環境への影響

（生物多様性の喪失、海洋汚染、土壌汚染の発生）

海洋プラスチックごみによる動物への被害の例



写真左：プラスチックをエサと間違えて食べてしまった海鳥の死骸
右：漁網にからまったウミガメ （出典：NOAA（アメリカ海洋大気局））



出典：UNEP（国連環境計画）